

らっきょうで学ぶ 砂丘物語

鳥取砂丘が世界を救う



らっきょう栽培に代表される砂丘農業は戦後の食料難を背景として発展を遂げ、現在では因幡地域の特産品として定着しています。またこの過程で生み出された乾燥地研究の成果は、世界の乾燥地に苦しむ人々を救う役割を果たしています。



写真：乾燥地研究センター内 アリドドーム

My



らっきょう作り 体験者募集!

～500g お持ち帰り～



収穫したらっきょうを商品化し販売します。その売上の一部を鳥取大学みらい基金に寄付し、砂漠化防止などの国際的課題に対する研究(世界を救う研究)に活かさせていただきます。

日時：2011年6月26日(日) 9:00～17:30

場所：鳥取大学乾燥地研究センター・福部町公民館

参加費：1,000円(先着50名様)

主催：(社)鳥取青年会議所 

協力：鳥取市・鳥取大学・鳥取大学乾燥地研究センター
福部らっきょう生産組合・らっきょうプラン推進委員会
幸屋エイ・ピー

後援：鳥取県・山陰海岸ジオパーク推進協議会・新日本海新聞社・朝日新聞鳥取総局・山陰中央新報社
毎日新聞鳥取支局・読売新聞鳥取支局・産経新聞鳥取支局・時事通信社鳥取支局・共同通信鳥取支局
中国新聞鳥取支局・日本経済新聞鳥取支局・山陰放送鳥取支社・山陰中央テレビ・NHK放送局
日本海テレビ・日本海ケーブルネットワーク・鳥取テレピア・エフエム山陰・FM鳥取



山陰海岸ジオパーク

当日のスケジュール

乾燥地研究センター

9:00 集合

- ・開会式
- ・勉強会
砂丘農業と世界の乾燥地研究について学んでいただきます
- ・センター見学

らっきょう畑

11:00~

収穫作業

福部町公民館

12:30~

- ・昼食
- ・加工作業
- ・My らっきょう漬け
- ・閉会式

17:30 解散



当日用意して頂くもの

- ・作業のできる服装
- ・雨具・長靴（雨天の場合）
- ・飲み物
- ・マイバッグ（らっきょう持帰り用）
- ・果物ナイフ（らっきょう根切りに使用）
※大人のみご持参下さい

昼食（カレーライス）はこちらでご用意します

集合場所（乾燥地研究センター）



申込方法

FAX番号：(0857) 24-1608

E-Mail：torijc@hal.ne.jp

HPアドレス：http://www.tottori-jc.jp

問い合わせ先

(社)鳥取青年会議所

事務局：〒680-0031 鳥取市本町3丁目201番地

鳥取産業会館鳥取商工会議所ビル4F

電話番号：(0857)24-1638

担当：新生鳥取砂丘政策委員会

森原 真 携帯090-7126-4160

申込用紙に必要事項をご記入いただきFAXにてお申送ください。その他 E-mail・ホームページからの申込みも可能です。

申込書

ふりがな	参加者全員の氏名		
代表者氏名	ふりがな		
ご住所	氏名		
電話番号	ふりがな		
FAX番号	氏名		
携帯電話	ふりがな		
メールアドレス	氏名		
	参加人数	大人 名	子供 名

※個人情報の取り扱いについて

法令に基づく場合等の正当な理由によらない限り、事前に本人の同意を得る事なく個人情報を第三者に開示・提供する事はありません。また個人情報の漏洩、滅失、毀損等を防止するために十分な安全保護に努め、お預かりした個人情報の適切な管理を行います。